



2019年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月10日

上場会社名 株式会社 セブン&アイ・ホールディングス

上場取引所 東

コード番号 3382 URL <http://www.7andi.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井阪 隆一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 経営推進本部長 (氏名) 伊藤 順朗

TEL 03-6238-3000

四半期報告書提出予定日 2019年1月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期第3四半期の連結業績(2018年3月1日～2018年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第3四半期	5,072,379	13.2	304,257	2.9	299,998	1.4	156,271	4.7
2018年2月期第3四半期	4,479,722	4.4	295,799	8.0	295,717	7.0	149,263	97.6

(注) 包括利益 2019年2月期第3四半期 167,613百万円 (7.0%) 2018年2月期第3四半期 156,710百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期第3四半期	176.66	176.53
2018年2月期第3四半期	168.75	168.62

セブン-イレブン・ジャパン及び7-Eleven, Inc.における加盟店売上を含めたグループ売上:

2019年2月期第3四半期: 9,012,983百万円(前年同期比9.0%増)

2018年2月期第3四半期: 8,265,486百万円(前年同期比4.5%増)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年2月期第3四半期	5,817,340	2,655,135	43.1	2,835.32
2018年2月期	5,494,950	2,575,342	44.2	2,744.08

(参考) 自己資本 2019年2月期第3四半期 2,508,040百万円 2018年2月期 2,427,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年2月期		45.00		45.00	90.00
2019年2月期		47.50			
2019年2月期(予想)				47.50	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年2月期の連結業績予想(2018年3月1日～2019年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	6,683,000	10.7	415,000	6.0	408,500	4.5	210,000	15.9	237.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

セブン-イレブン・ジャパン及び7-Eleven, Inc.における加盟店売上を含めたグループ売上予想:

通期: 11,920,000百万円(前年同期比7.9%増)

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年2月期3Q	886,441,983 株	2018年2月期	886,441,983 株
期末自己株式数	2019年2月期3Q	1,872,165 株	2018年2月期	1,897,782 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年2月期3Q	884,567,817 株	2018年2月期3Q	884,527,115 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する事項が含まれる場合があります。この事項については、開示時点において当社が入手している情報による経営陣の判断に基づくほか、将来の予測を行うために一定の前提を用いており、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。したがって、現実の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の様々な要因により、開示情報に含まれる将来の見通しとは異なる可能性があります。
2. 決算補足資料は当社ホームページ(<http://www.7andi.com/ir/library/kh/201902.html>)に掲載しております。また、本日開催予定の決算説明会にて使用する資料につきましては、開催後、速やかに当社ホームページに掲載いたします。

【添付資料】

〔目次〕

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(その他)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) 四半期連結損益計算書に関する注記	12
(6) セグメント情報	12
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 当第3四半期(2018年3月1日～2018年11月30日)の業績概況

当第3四半期連結累計期間における国内経済は緩やかな景気回復基調で推移したものの、個人消費におきましては、依然として先行き不透明な状況が続いております。

お客様の選別の目が一層厳しくなる環境の中、当社グループは「信頼と誠実」、「変化への対応と基本の徹底」を基本方針に掲げ、中長期的な企業価値向上と持続的な成長の実現に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、様々な社会環境の変化やお客様の心理変化を捉え、付加価値の高い商品及び地域の嗜好に合わせた商品の開発を推進するとともに、接客の質を改善するなど、お客様満足度の向上に取り組みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社の連結業績は以下のとおりとなりました。

(単位:百万円)

	2018年2月期 第3四半期		2019年2月期 第3四半期	
		前年同期比		前年同期比
営業収益	4,479,722	4.4%増	5,072,379	13.2%増
営業利益	295,799	8.0%増	304,257	2.9%増
経常利益	295,717	7.0%増	299,998	1.4%増
親会社株主に帰属する四半期純利益	149,263	97.6%増	156,271	4.7%増

為替レート	U.S.\$1=111.89円	U.S.\$1=109.60円
	1元=16.47円	1元=16.84円

なお、営業収益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、第3四半期連結累計期間としてそれぞれ過去最高の数値を達成いたしました。

株式会社セブン-イレブン・ジャパンと7-Eleven, Inc.における加盟店売上を含めた「グループ売上」は、9兆129億83百万円(前年同期比9.0%増)となりました。また、当第3四半期連結累計期間における為替レート変動に伴う影響により、営業収益は430億円、営業利益は13億円減少しております。

② セグメント別の営業概況

(セグメント別営業収益)

(単位:百万円)

	2018年2月期 第3四半期		2019年2月期 第3四半期	
		前年同期比		前年同期比
国内コンビニエンスストア事業	705,039	3.2%増	725,240	2.9%増
海外コンビニエンスストア事業	1,472,855	21.2%増	2,122,893	44.1%増
スーパーストア事業	1,399,185	3.1%減	1,406,242	0.5%増
百貨店事業	479,359	8.5%減	426,421	11.0%減
金融関連事業	152,551	2.4%増	162,772	6.7%増
専門店事業	309,458	1.8%減	267,075	13.7%減
その他の事業	17,866	1.7%減	17,643	1.2%減
調整額(消去及び全社)	△56,593	—	△55,909	—
合計	4,479,722	4.4%増	5,072,379	13.2%増

(セグメント別営業利益)

(単位:百万円)

	2018年2月期 第3四半期		2019年2月期 第3四半期	
		前年同期比		前年同期比
国内コンビニエンスストア事業	188,483	0.6%増	186,487	1.1%減
海外コンビニエンスストア事業	63,934	20.4%増	68,638	7.4%増
スーパーストア事業	9,065	8.7%減	9,868	8.9%増
百貨店事業	288	—	△385	—
金融関連事業	39,476	1.4%増	42,925	8.7%増
専門店事業	690	—	5,373	678.7%増
その他の事業	3,453	14.1%増	2,048	40.7%減
調整額(消去及び全社)	△9,592	—	△10,699	—
合計	295,799	8.0%増	304,257	2.9%増

国内コンビニエンスストア事業

株式会社セブン・イレブン・ジャパンは、お客様ニーズに合わせた新しい店内レイアウトの導入及び改善に加え、新商品の発売や継続した品質向上に取り組んだ結果、当第3四半期連結累計期間における既存店売上は前年を上回りました。しかしながら、2017年9月より実施しているセブン・イレブン・チャージ1%特別減額等の影響により、営業利益は1,854億26百万円(前年同期比1.1%減)となりました。また、自営店と加盟店の売上を合計したチェーン全店売上は3兆7,085億91百万円(同4.7%増)となりました。

海外コンビニエンスストア事業

北米の7-Eleven, Inc.は、収益性の低い既存店舗等の閉店を進めるとともに、オリジナル商品の開発及び販売に注力した結果、当第3四半期連結累計期間におけるドルベースの米国内既存店商品売上は前年を上回って推移し、営業利益は824億90百万円(前年同期比13.4%増)となりました。また、自営店と加盟店の売上を合計したチェーン全店売上は、2018年1月に完了したSunoco LP社の一部店舗取得が寄与したことなどに伴う商品及びガソリン売上の伸長により、3兆26億86百万円(同28.3%増)となりました。

スーパーストア事業

総合スーパーである株式会社イトーヨーカ堂は、事業構造改革の一環として衣料と住居の自営業場縮小及び食品の営業強化等に注力いたしましたが、当第3四半期連結累計期間における既存店売上は前年を下回りました。一方で荒利率向上や販管費の適正化により、利益面では前第3四半期連結累計期間と比べ22億65百万円改善し、2億円の営業損失となりました。

食品スーパーである株式会社ヨークベニマルは、生鮮品の販売強化や子会社の株式会社ライフフーズによる即食・簡便ニーズに対応した惣菜の品揃え拡充に努めましたが、当第3四半期連結累計期間における既存店売上は前年を下回り、営業利益は78億14百万円(前年同期比13.2%減)となりました。

百貨店事業

株式会社そごう・西武は、そごう横浜店において化粧品等を強みとするビューティ分野で売場リニューアルを実施するなど、事業構造改革の一環として首都圏大型店へ経営資源を集中させる戦略を推進いたしました。しかしながら、当第3四半期連結累計期間における既存店売上は前年を下回り、営業損失は前第3四半期連結累計期間と比べ7億94百万円増の9億37百万円となりました。

金融関連事業

株式会社セブン銀行における当第3四半期末時点の国内ATM設置台数は24,888台(前期末比550台増)まで拡大し、当該期間中のATM総利用件数は前年を上回ったものの、決済手段の多様化や一部提携金融機関による手数料体系変更等の影響により、1日1台当たりの平均利用件数は93.1件(前年同期差1.5件減)となりました。

なお、当セグメントでは、当年第2四半期において海外事業に係る減損損失を計上いたしました。

専門店事業

お客様ニーズに対応した商品政策の実行により、株式会社セブン&アイ・フードシステムズ、株式会社赤ちゃん本舗、株式会社ロフトなどの営業利益は前年を上回りました。また、株式会社ニッセンホールディングスにおきましても、引き続き構造改革の推進に注力した結果、前年同期と比べ営業利益が増加いたしました。

なお、ニッセンホールディングスは、当年第1四半期において、事業構造改革の一環として子会社であるシャディ株式会社等の全株式を株式会社ロコンドへ譲渡いたしました。

調整額(消去及び全社)

当年第2四半期より本格稼働したグループCRM(顧客関係管理)戦略に係る費用等を計上しており、営業損失は前第3四半期連結累計期間と比べ11億6百万円増の106億99百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(単位:百万円)

	2018年2月期末	2019年2月期 第3四半期末	増減
総資産	5,494,950	5,817,340	322,390
負債	2,919,607	3,162,204	242,597
純資産	2,575,342	2,655,135	79,792

為替レート	U.S.\$1=113.00円	U.S.\$1=113.57円
	1元=17.29円	1元=16.50円

総資産は、前期末に比べ3,223億90百万円増の5兆8,173億40百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が1,293億44百万円減ったことなどに伴い14億61百万円減少いたしました。固定資産は、海外コンビニエンスストア事業における7-Eleven, Inc.の積極的な投資に伴い、土地及び建物に加えのれんなどが増えたことなどにより、3,237億58百万円増加いたしました。負債は、7-Eleven, Inc.の投資に伴う借入金が増えたことなどにより、前期末に比べ2,425億97百万円増の3兆1,622億4百万円となりました。純資産は、主に親会社株主に帰属する四半期純利益が増加したことに伴う利益剰余金の増加により、前期末に比べ797億92百万円増の2兆6,551億35百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2018年2月期 第3四半期	2019年2月期 第3四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	351,012	365,377	14,364
投資活動によるキャッシュ・フロー	△152,013	△492,867	△340,854
財務活動によるキャッシュ・フロー	△127,802	6,570	134,372
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,281,301	1,174,820	△106,480

営業活動によるキャッシュ・フローは前第3四半期に比べ、税金等調整前四半期純利益が14億12百万円減の2,415億14百万円となりましたが、主に7-Eleven, Inc.において店舗数が増えたことによる仕入債務の増加等に伴い、3,653億77百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に海外コンビニエンスストア事業における事業取得に伴う支出等により、4,928億67百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いに加え当社における社債の償還による支出はあったものの、海外コンビニエンスストア事業における事業取得に伴う借入金の増加や、当社における米ドル建て社債の発行による収入があったことなどにより、65億70百万円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は1兆1,748億20百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019年2月期の連結業績予想につきましては、2018年4月5日発表の業績予想から変更はありません。

2.サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,316,793	1,187,449
受取手形及び売掛金	337,938	392,780
営業貸付金	95,482	101,483
商品及び製品	173,999	202,259
仕掛品	27	16
原材料及び貯蔵品	2,962	3,079
前払費用	52,282	60,391
A T M仮払金	96,826	99,056
繰延税金資産	27,981	29,730
その他	241,356	268,961
貸倒引当金	△5,441	△6,463
流動資産合計	2,340,207	2,338,746
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	872,271	968,066
工具、器具及び備品(純額)	327,961	308,327
土地	725,180	765,985
リース資産(純額)	4,899	7,917
建設仮勘定	53,677	72,036
その他(純額)	5,463	8,863
有形固定資産合計	1,989,455	2,131,196
無形固定資産		
のれん	251,233	386,420
ソフトウェア	61,115	83,667
その他	149,617	153,476
無形固定資産合計	461,966	623,563
投資その他の資産		
投資有価証券	175,856	198,629
長期貸付金	14,794	14,330
差入保証金	383,276	376,458
建設協力立替金	573	448
退職給付に係る資産	45,620	49,837
繰延税金資産	28,375	27,186
その他	58,310	60,076
貸倒引当金	△3,493	△3,234
投資その他の資産合計	703,313	723,733
固定資産合計	3,154,734	3,478,493
繰延資産		
開業費	7	100
繰延資産合計	7	100
資産合計	5,494,950	5,817,340

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	420,012	477,478
短期借入金	127,255	146,710
1年内償還予定の社債	74,999	50,000
1年内返済予定の長期借入金	82,656	84,616
未払法人税等	32,211	27,731
未払費用	117,362	159,277
預り金	174,382	174,132
A T M仮受金	45,165	42,129
販売促進引当金	19,793	22,746
賞与引当金	14,662	4,032
役員賞与引当金	345	191
商品券回収損引当金	1,590	1,357
返品調整引当金	89	79
銀行業における預金	553,522	562,418
その他	279,957	295,218
流動負債合計	1,944,007	2,048,119
固定負債		
社債	305,000	321,914
長期借入金	393,149	472,061
繰延税金負債	35,416	38,057
役員退職慰労引当金	988	902
株式給付引当金	95	136
退職給付に係る負債	9,185	7,936
長期預り金	54,806	53,819
資産除去債務	79,412	86,380
その他	97,546	132,877
固定負債合計	975,600	1,114,085
負債合計	2,919,607	3,162,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	409,128	409,859
利益剰余金	1,894,444	1,968,893
自己株式	△4,731	△4,674
株主資本合計	2,348,841	2,424,078
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,897	30,143
繰延ヘッジ損益	△92	103
為替換算調整勘定	46,638	48,405
退職給付に係る調整累計額	3,979	5,309
その他の包括利益累計額合計	78,423	83,961
新株予約権	2,623	2,805
非支配株主持分	145,454	144,289
純資産合計	2,575,342	2,655,135
負債純資産合計	5,494,950	5,817,340

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)
営業収益	4,479,722	5,072,379
売上高	3,549,377	4,110,614
売上原価	2,781,241	3,303,159
売上総利益	768,136	807,455
営業収入	930,344	961,764
営業総利益	1,698,480	1,769,220
販売費及び一般管理費	1,402,680	1,464,963
営業利益	295,799	304,257
営業外収益		
受取利息	4,175	3,742
持分法による投資利益	2,157	950
その他	3,248	4,174
営業外収益合計	9,581	8,867
営業外費用		
支払利息	4,894	8,126
社債利息	1,783	1,463
その他	2,986	3,535
営業外費用合計	9,664	13,126
経常利益	295,717	299,998
特別利益		
固定資産売却益	3,598	5,426
事業構造改革に伴う固定資産売却益	2,401	14
その他	1,575	558
特別利益合計	7,574	6,000
特別損失		
固定資産廃棄損	13,576	13,092
減損損失	18,518	31,924
のれん償却額	—	3,864
子会社株式売却損	1,644	3,320
事業構造改革費用	22,929	1,554
その他	3,697	10,728
特別損失合計	60,365	64,484
税金等調整前四半期純利益	242,926	241,514
法人税、住民税及び事業税	75,801	81,018
法人税等調整額	5,466	△1,682
法人税等合計	81,267	79,335
四半期純利益	161,659	162,178
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,396	5,907
親会社株主に帰属する四半期純利益	149,263	156,271

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)
四半期純利益	161,659	162,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,087	2,600
繰延ヘッジ損益	△69	189
為替換算調整勘定	△10,252	1,371
退職給付に係る調整額	2,318	1,284
持分法適用会社に対する持分相当額	△33	△10
その他の包括利益合計	△4,948	5,435
四半期包括利益	156,710	167,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	144,619	161,809
非支配株主に係る四半期包括利益	12,090	5,804

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	242,926	241,514
減価償却費	159,059	164,738
減損損失	37,310	33,244
のれん償却額	12,470	21,110
受取利息	△4,175	△3,742
支払利息及び社債利息	6,677	9,590
持分法による投資損益(△は益)	△2,157	△950
固定資産売却益	△5,999	△5,441
固定資産廃棄損	13,656	13,093
子会社株式売却損益(△は益)	1,644	3,320
事業分離における移転利益	△1,090	—
売上債権の増減額(△は増加)	△43,674	△62,314
営業貸付金の増減額(△は増加)	△5,662	△6,001
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,917	△15,663
仕入債務の増減額(△は減少)	54,197	62,656
預り金の増減額(△は減少)	△23,126	1,140
銀行業における社債の純増減(△は減少)	—	△15,000
銀行業における預金の純増減(△は減少)	△193	8,895
銀行業におけるコールマネーの純増減(△は減少)	△10,000	—
A T M未決済資金の純増減(△は増加)	4,963	△5,271
その他	△7,072	4,806
小計	422,837	449,726
利息及び配当金の受取額	3,240	3,016
利息の支払額	△6,735	△9,261
法人税等の支払額	△85,265	△78,104
法人税等の還付額	16,936	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	351,012	365,377
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△186,889	△398,787
有形固定資産の売却による収入	25,136	111,995
無形固定資産の取得による支出	△24,133	△25,950
投資有価証券の取得による支出	△14,826	△28,317
投資有価証券の売却による収入	24,714	17,700
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	108	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△127
差入保証金の差入による支出	△11,614	△10,693
差入保証金の回収による収入	30,716	20,785
預り保証金の受入による収入	4,342	2,173
預り保証金の返還による支出	△4,131	△2,665
事業分離による収入	12,411	—
事業取得による支出	△4,392	△174,222
定期預金の預入による支出	△4,102	△11,264
定期預金の払戻による収入	7,408	14,571
その他	△6,760	△8,067
投資活動によるキャッシュ・フロー	△152,013	△492,867

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,995	19,454
長期借入れによる収入	51,694	129,940
長期借入金の返済による支出	△63,077	△53,357
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	—	2,301
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	—	△2,301
社債の発行による収入	—	66,478
社債の償還による支出	△20,000	△60,000
非支配株主からの払込みによる収入	346	0
配当金の支払額	△79,359	△81,590
非支配株主への配当金の支払額	△3,947	△3,967
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	716
その他	△17,454	△11,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△127,802	6,570
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	71,804	△125,555
現金及び現金同等物の期首残高	1,209,497	1,300,383
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△7
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,281,301	1,174,820

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 四半期連結損益計算書に関する注記

① のれん償却額

当第3四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であるFCTI, Inc.の株式の実質価額に相当額の価値下落が生じていると判断したため、同社に係るのれんを償却(3,864百万円)したものであります。

② 事業構造改革費用の内訳は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)
減損損失	18,792 百万円	1,319 百万円
事業分離における移転利益	△1,090	—
固定資産売却損	2,692	—
店舗閉鎖損失	1,174	208
転進支援金	381	12
その他	978	13
計	22,929	1,554

(6) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年11月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							計	調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	国内コンビニ エンス ストア事業	海外コンビニ エンス ストア事業	スーパー ストア事業	百貨店 事業	金融関連 事業	専門店 事業	その他の 事業			
営業収益										
外部顧客への営業収益	704,012	1,472,479	1,391,601	472,899	124,725	307,727	6,277	4,479,721	0	4,479,722
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	1,027	375	7,584	6,460	27,826	1,731	11,589	56,594	△ 56,594	—
計	705,039	1,472,855	1,399,185	479,359	152,551	309,458	17,866	4,536,315	△ 56,593	4,479,722
セグメント利益又は損失(△)	188,483	63,934	9,065	288	39,476	690	3,453	305,392	△ 9,592	295,799

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△9,592百万円は、セグメント間取引消去及び全社費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な影響を及ぼすものはありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							計	調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	国内コンビニ エンス ストア事業	海外コンビニ エンス ストア事業	スーパー ストア事業	百貨店 事業	金融関連 事業	専門店 事業	その他の 事業			
営業収益										
外部顧客への営業収益	724,218	2,121,252	1,399,934	421,244	133,768	265,913	6,029	5,072,361	18	5,072,379
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	1,022	1,640	6,308	5,177	29,004	1,161	11,614	55,928	△ 55,928	—
計	725,240	2,122,893	1,406,242	426,421	162,772	267,075	17,643	5,128,289	△ 55,909	5,072,379
セグメント利益又は損失(△)	186,487	68,638	9,868	△ 385	42,925	5,373	2,048	314,956	△ 10,699	304,257

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△10,699百万円は、セグメント間取引消去及び全社費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

当第3四半期連結累計期間に、当社の連結子会社である7-Eleven, Inc.がSunoco LP社の事業の一部を取得した事に伴い、海外コンビニエンスストア事業において、のれんが154,116百万円(1,390,445千USドル)発生しております。なお、のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

（注）円貨額は取得日である2018年1月23日レート(1USドル=110.84円)にて換算しております。

また、当第3四半期連結累計期間に、当社の連結子会社であるFCTI, Inc.の株式の実質価額に相当額の価値下落が生じていると判断し、同社に係るのれんの償却を行ったことにより、金融関連事業においてのれんの金額に重要な変動が生じております。なお、当該事象によるのれんの減少額は3,864百万円であります。

（参考情報）

所在地別の営業収益及び営業利益は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2017年3月1日 至 2017年11月30日）（単位：百万円）

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益						
外部顧客への営業収益	2,897,799	1,499,223	82,698	4,479,722	—	4,479,722
所在地間の内部営業収益 又は振替高	520	249	14	784	△ 784	—
計	2,898,319	1,499,473	82,713	4,480,506	△ 784	4,479,722
営業利益又は損失(△)	232,805	61,741	1,244	295,792	7	295,799

当第3四半期連結累計期間（自 2018年3月1日 至 2018年11月30日）（単位：百万円）

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益						
外部顧客への営業収益	2,832,209	2,153,520	86,649	5,072,379	—	5,072,379
所在地間の内部営業収益 又は振替高	573	313	—	886	△ 886	—
計	2,832,783	2,153,833	86,649	5,073,266	△ 886	5,072,379
営業利益又は損失(△)	236,039	66,940	1,270	304,250	6	304,257

（注）1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 その他の地域に属する国は、中国等であります。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。